

# 金型など改良「耐摩耗鋼」にパンチング



2021年(令和3年)  
12月9日  
木曜日

神戸新聞社  
〒650-8571  
神戸市中央区東川崎町1-5-7  
電話 (078) 362局  
報道部 7040 文化部 7044  
経済部 7094 販売局 7066  
運動部 7095 事業局 7086  
映像部 7047 メディ 7081  
写真部 7047 ビジネス局  
読者本部お客さまセンター  
078-362-7056  
月～金 10～17:00(土日祝休み)

## 硬い鋼に穴開ける技術

### 奥谷金網製作所が開発

産業用金網メーカーの奥谷金網製作所(神戸市中央区)は、スウェーデン製の頑丈な「耐摩耗鋼」に穴を打ち抜く技術を開発した。普通鋼の約7倍、ステンレスの約3倍の硬さで、プレスする金型の改良などを重ねて実現した。産業廃棄物の選別用ふるいなどの耐久性を高める独自技術として、環境リサイクル業者などの需要を見込む。

(森 信弘)

同社は、金属板を金型でプレスして穴を開けるパンチングメタルの金網を手掛ける。板の厚みより直径が小さな穴を開ける「スーパーパンチング」などを得意としている。

耐摩耗鋼は、硬くて耐久性に優れる半面、パンチングすると金型やプレス機が傷む恐れがある。レーザーや切削による加工が一般的だが、時間がかかり、ひずみも出やすかった。

### 産廃選別用需要見込む

同社は環境装置メーカーなどから要望を受け、今年4月からパンチングの挑戦を本格的に始めた。

初めは金型の針が折れ、開いた穴に金属のかすがつくななどの困難もあったが、金型の構造やプレス油の調合、工程を見直し、半年か

けて厚さ4ミリの板に直径15ミリの穴を5ミの間隔で開けられるようになった。

加工時間は半分以下に短縮し、製造コストを抑えた。過酷な使用条件でも耐摩耗鋼なら交換頻度が減るため、環境にやさしい。

技術改良を進めて、厚さ4ミリの板に直径10ミ、6ミの板に同15ミの穴を開けられるようにした。金属板の加工面積は徐々に広がっているという。

発電設備やビルなど、強度と軽さが求められる建築資材の需要も想定し、来年3月にはドイツの見本市に出展を予定する。

来年6月にも発売する。初年度販売目標は1千万円で、4年後には5千万円に引き上げる。奥谷智彦社長(右)は「国内にパンチングメーカーは数十社あるが、この技術があるのは当社だけだ」と思う。業界世界一を目指す」と話している。



総合金網・パンチングメタルメーカー 1895  
株式会社 奥谷金網製作所



2021年12月9日

- 神戸本社 ショールーム 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL(078)351-2531/FAX(078)361-1484
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL(079)288-0458/FAX(079)288-2077
- 東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目29-15-305 TEL(03)5812-7795/FAX(03)5812-7796
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1907/FAX(078)974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上460 TEL(072)361-9121/FAX(072)361-9122
- シカゴ事務所 Illinois,U.S.A. / □デュッセルドルフ事務所 Düsseldorf, GERMANY



https://www.okutanikanaami.co.jp

奥谷金網 | 検索